

Nagoya GRAMPUS

名古屋 グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA5-2 KAMIMAEZU2 NAKAKU NAGOYA 460 JAPAN

国際会長標語 Equipped For a Purpose 「常に備えあれ、目的に向かって」
 アジア会長標語 The New Millennium, The New Y's Men 「ニューミレニアム、ニューワイズメン」
 西日本区理事標語 「イノベーション(革新) - 理想のワイズを求めて」
 中部部長標語 「ワイズは自然体で新世紀へ」
 クラブ会長標語 「ワイズを楽しもう！」

2001年2月号

< 今月の聖句 >

あなたは、知らないのか、聞いたことはないのか。主は、とことえにいます神 地の果てに及ぶすべてのものの造り主。倦むことなく、疲れることなく、その英知は究めがたい。

イザヤ書 40 - 28 節

例会出欠・遅刻の連絡は「ご出欠連絡書」によりお願いします

2001年2月例会ご案内

第一例会

と き : 2月13日(火)
 ところ : 名古屋YMCA本館
 時 間 : PM 7:00~
 食 事 : なし (TOF)
 テーマ : 卓話「21世紀はあなたから」
 講 師 : 日本伝統文化センター理事長
 田島秀則 氏
 詳細は2ページに掲載しています。

第二例会

と き : 2月27日(火)
 ところ : 名古屋YMCA
 時 間 : PM 7:00~
 ファミリー・スキー
 と き : 3月24日(土)~25日(日)
 ところ : 山田牧場スキー場
 長野県南志賀高原奥山田温泉

申し込み詳細は、吉田正君まで。

1 月 例 会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(11月)	
	在 席 者	24名	第 1 例 会	16名	当 月・切 手		ニコBOXノート	
	例会出席者	20名	第 2 例 会	12名	当 月・現 金		感 謝 ファンド	
当月出席率	83.33	部 会 他	1名	累 計		累 計	9690	

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”
 = 強い義務感を持つ。義務はすべての権利を伴う =

2月第一例会概要

とき 2月13日(火) 19:00

ところ 名古屋YMCA

テーマ 21世紀はあなたから

講師 日本伝統文化センター

理事長 田島秀則氏

日本古来の年中行事と先祖の心を伝え、伝統文化と季節に合った「つつましい量の懐石」料理講座を主催されています。飽食日本、いつでも年中同じ物がお店にあふれている状態で、なにがその時々にあった食材かわからなくなっています。

旬とは何か。時季が来て熟れたものが連日たくさんとれるようになったとき、味や旨味が充実する。その大自然の恵みに、真の豊かさを考えましょう。

合同例会報告

1月19日(金) 千種 ルブラ王山において、名古屋地区ワイズメンズクラブの第2回合同新年会が開催されました。

新世紀も新たに、新しく建て替えられた会館に我がグランパスより13名の出席を含め、総勢70名を越すワイズが集まりました。日本区大会、中部大会とかねてより久しい面々と再び席を同じくすることができ、お互い新年の挨拶ができたのをうれしく思いました。

ただ残念なことに開会の挨拶において、昨年第1回の合同例会に居合わせたワイズの1グループが、今年は参加できなくなったことを改めて知らしめたことでした。今まで同じ志で活動していたワイズを、再び呼び戻すことはできないのか、何かもどかしい思いがします。

YMCAの建て直しも大事かもしれないが、ワイズのホローも今後の課題のような気がします。

西日本区理事・吉本貞一氏(熊本クラブ)、中部部長・澁谷洋太郎氏(金沢クラブ)2名のご遠方からの参加をいただき、豪華な会食と酒、そしてすばらしいマリンバ二重奏、我がクラブ阿部会長率いるピンゴゲームと、会場溢れんばかりの会話と活気が部屋いっぱいになりました。

この和気あいあいとした雰囲気の中、もう少しYMCAや今後のワイズのことをクラブの枠

を外した中で話し合える場が会っても良かった

かな? 各クラブともそのことを少なからず問題にしているようだし・・・。

第3回は宴会と討論会などどうでしょうか。

次期会長考えといてください。

以上第2回合同新年会より

井川 幸吉

爺ヶ岳スキーツアー



雪には恵まれたが...

1月13日~14日は恒例の「グランパス爺ヶ岳スキーツアー」です。21世紀初スキーに向け意気揚々と準備をし、新聞ではコンディションも上々との事。で、これは行けると誰もが思っていたことでしょうか。この時期なぜかドカ雪が多く、確か去年は中央高速道路が閉鎖され一部のメンバーがR19をひた走るなんてことがありましたが、今年も長野地方はドカ雪状態。チェーン規制による渋滞の影響で、疲れた目でたどり着いたメンバーもいました。しかしこれはスキーのベストコンディション求めるための洗礼のようなもの。いや、この地方では昔からあたりまえの事。スキーやるためにゃ体力いるんです。何か厳しい書き出しですが、ここで私のスキーへのこだわりを一言。

私がスキーを始めて履いたのは高校2年生の冬、志賀高原の丸山ゲレンデでした。革製のスキー靴(紐で縛るやつ)、竹製のストック、長~いスキー板(当時は身長+30cmが標準)で身を固め、やっとボーゲンができたころ、フラフラと迷い込んだ所がジャイアンツの急斜面。と、その時、目の前を「ごめんヨ」の一言、疾風のごとく滑り降りる黒いウェアの一団に目が点になっていました。「カッコエエー」。これがこの若者の「究極のスキー」を求める旅の始まりでした。

本格的に始めたのが大学生になってから。技術は縁あってリーダーをしていたYMCAのスキートレーニングできっちり身につけ、冬休みに入ったとたん道具をかついで山に入る。あとはあち

らこちらのスキー場で開催されるY M C Aのスキープログラムにリーダーとして転々と渡り歩く生



寒くても子供達は元気

活が続きました。腕が上がるにつれ道具も究極でなくてはと、毎年のように板を替え、靴を替え、そしてとうとう当時の大学卒初任給の3ヶ月分はしたという、板はオガサカSSW、バイディングはマーカーの赤、シューズはラングのデビル、ストックはホープのブラック(日の丸の付いたやつ)を手に入れるに至りました。

しかし苦勞して手に入れたラングの靴。これは靴の分際で人の足を選ぶという怖いヤツで、私はとうとう選ばれませんでした。高速安定性能は抜群ですが兎に角痛い。どうやっても痛い。でもこれ以上の靴はないと思いこみ(というか高かったから後には引けなかった)痛さこらえて「ごめんヨ」とやっていたのは言うまでもないことです。後に同じ悩みを解決したスポーツ店のオヤジに紹介された靴こそ求めていた物で、サンマルコ(SANMARCO)と名前こそマルチャンみたいだがラング同様高性能なのに全く痛くない優れ物。これは今だに手放せません。

スキー板については何も言えない。カーヴィングスキーの出現でこれまで培ったノウハウが全て消し飛んだからです。オガサカの板で意気揚々の時代のスキー技術は兎に角脚力が必要でした。それは高速になればなるほど必要となり、運動部で鍛えた脚力に自信があった頃はよかったが40過ぎて衰え始め、もはやこれまでと無念の涙を出しかけたところへカーヴィングスキーである。力入れることなく高速ターンできる。よって疲れない。脚力衰えた中高年スキーヤーには目から鱗である。カーヴィング以前のノウハウは今や通用しない。八方で取得した一級の資格ももう意味を持たない。だから何も言えない。である。

さて「究極のスキー」はこの先どうなるのだろう。道具は見極めたし、あとはやっぱり温泉か。そうそう今年爺ヶ岳の露天風呂で真っ白な山眺めて思ったっけ。「風呂が最高。スキーはどうでもいい」と。冬は雪いっぱい寒い地方で、暖かい風呂入って、少しスキーして、地酒飲んで、真っ白

な山見て頭の中真っ白にして、そして帰る。がこれからのスキーツアーでしょうか。 荒川



阿部会長愛車を掘り出す

イギリス便り

遂にやられた！

1月も半ばを過ぎた日曜日の朝9時、ソロソロ起きるかと思いがらうとうとしていると下から、愚息の大変だ！という声が聞こえました。

未だ目も覚めやらぬままに裏庭(Back Yard)に出て見ると、ガラスを割られ、タイヤもパンクさせられた我が愛車が哀れな姿をさらしていました。車上ねらいに遂にやられたようです。

イギリスに来てから何度も被害にあった車を見ましたが、まさか自分の家の裏に止めておいてやられるとは思いませんでした。此方では車の中にはとにかく荷物を置かないようにすること、かねがね注意を受けていましたが、生憎そのときはCDプレーヤーが助手席に置いてあり其れが盗られたようです。油断禁物とはこのことでしょう。

初めてのことでどうすべきかわかりません。この車は会社がリースしている車なので取り敢えず、リース会社に連絡(実際は日曜日なので日本で言うJAFのようなRACというところへ連絡)したのが10時ごろでした。そこでの指示は先ず警察に連絡し、被害届を出して受付番号を貰うこと、その後ガラス会社に連絡せよとのことで、電話番号を教えてくださいました。

警察の電話は999番ですが日本と違い火事、救急車とも一緒の番号です。経験の無いシチュエーションで英語での説明に四苦八苦しながらも、とにかく警察に事故の連絡、暫くして地元の警察から連絡がありました。てっきりパトカーでも来るのかと思いましたが、全くその気は無く、被害状況を説明して、受付番号をもらってオシマイ、車が治ったら持って来い調べてや

るとのことでした。

ようやく11時半頃にガラス屋に電話、2時前にガラス屋さんが到着、一時間ぐらいで直すとのことなので、それではと2時過ぎにもう一度 RAC まで電話、今度はタイヤ屋さんの電話番号を教えてくださいました。

タイヤ屋さんが3時前に到着、ガラスの修理が終わらないままタイヤをはずして持ち帰り4時には再び到着、タイヤをはめて無事全て完了、時刻は午後4時過ぎでした。朝電話をし始めてからおよそ6時間後に完全復旧、何処でも行列待ち、無愛想なサービスに慣れた英国の日常から考えると信じられないような速さです。

手早い対応に感心しましたが、その後は送られてきた保険関係の書類に再び四苦八苦、私の新世紀も多難な始まりとなりました。

2001年1月30日 吉田一誠

池さん来名

サンドルクラブの池(チー)さんが商談のため1月30日に来名されました。みなさんによるしくとの事でした。 三井



グランパスとサンドルに乾杯!

お知らせ

キャンプソングコンサート ～キャンプソングの夕べ

日時 2001年4月30日
15:00～17:00
場所 名古屋 YMCA B ジム
出演 兼松 豊氏及び会員・OB 有志他
対象 子供から大人、会員・家族・リーダー
スタッフ他

費用 参加協力券 1000円
但し、学生・子供無料

キャンプソングコンサートは、名古屋 YMCA 創立100周年記念事業の前哨として行われます。

兼松 豊氏は、現在日本基督教団上賀茂伝道所牧師で東京 YMCA リーダーOBです。牧師のかたわら音楽のプロデュースなど幅広く活動し過去にCDなども出されているそうです。

第四回 西日本区大会

日時 2001年6月9日～10日
場所 鹿児島市民文化ホール
ホスト 鹿児島ワイズメンズクラブ

参加申し込み用紙は既に皆さん宅に郵送されていると思います。参加される方は早めに申込み願います。詳細は下記URLの大会ホームページをご覧ください。(下のURLをコピーすれば簡単にアクセスできます。もし、うまくアクセスできない場合は熊本ジェーンズクラブのホームページからアクセスして下さい。)

<http://www.minc.ne.jp/~ysmen/4th-conv/>

山田牧場スキーツアー予告

日時 2001年3月24日～25日
場所 南志賀高原 山田牧場スキー場
詳細は別途メール等でお知らせ致します。



夜の天然ツリー：マルハンロッジ前にて

お気づきですか。今月号は写真が多いのになぜか軽い。そうです、やっとなんか軽くするワザを身につけたのです。これで200万画素でも300万画素でもOKです。因みに今月号の容量は700KB程度。FD1枚に余裕で収まります。今後はプリテン原稿は自慢の高画質写真付きでお願いします。特集で写真展なんてのも可能でしょう。

プリテンに関して皆さんのご意見お待ちしております。

プリテン担当